

Wing

ウイング

あなたとJAを結ぶ広報誌



2020 No.289



特集

スマート農業でもう一步先の農業へ

JAふくおか八女
<http://www.jafyame.or.jp/>



八女茶生産者
倉住健吾さん(29)
(八女市星野村)

八女伝統本玉露園



端末はソーラー電源で稼働

全国茶品評会において19年連続で産地賞を受賞している八女茶の産地でも現在、茶業のスマート農業化が進められています。生産者やすまき作り職人、手摘み技術者の高齢化が進み、生産量減少、後継者不足が大きな課題となっている「八女伝統本玉露」の生産を持続可能な農業にする狙いです。平成27年にGI(地理的表示保護制度)に登録された伝統的な栽培技法で作られる「八女伝統本玉露」を作るには、収穫前、概ね20日程度、すまき(稲わら等)で日光を遮り、全て手摘みで収穫しなければならず、長年の経験や高度な技術が必要となっています。

このIoT機器を茶園に設置することで、気温、照度、土壌温度、土壌水分含量に加え、高感度カメラで新芽の生育状態などの情報をリアルタイムでスマホ画面で確認できるようになる他、情報は全て蓄積され分析に活用できます。また、栽培ノウハウや技術をデータ化することで、経験値のない人でも農作業が可能となる新規生産者向け栽培マニュアルを作ることも可能となります。

昨年、茶園にIoT機器を設置した

倉住健吾さん(29)は、「それまで自分の感覚だけで栽培管理をやっていたけど、実際に蓄積されたデータを見ると感覚とかなりズレがあり驚いた。また、茶園に行かなくても情報が見れるので、水管理や施肥管理など素早く対応でき品質向上に繋がった」と笑顔で話しています。

角重和浩八女分場長は「今年は、機械設置2年目となるので、温度や照度データ等をより詳細に分析し、最適な被覆タイミングなどを決めるための管理データを集めたい。また、蓄積したデータを解析しマニュアル化を進めていきたいと話していました」。

倉住さんは「周りの生産者も高齢化が進み、茶園も減っていつている。今自分が管理する茶園の面積を維持していくのはもちろん、データ蓄積によるマニュアル作成などの環境づくりを進め、『八女伝統本玉露』づくりを後世にしっかり継承していきたい」と力強く話していました。

IoT (Internet of Things) とは、コンピュータなどの情報・通信機器だけでなく、世の中に存在する様々な物体(モノ)に通信機能を持たせ、インターネットに接続したり相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと。

茶園の気温、照度、土壌温度、水分量などの情報がスマホで常時確認できる



特集

スマート農業で もう一步先の農業へ



現在、日本の農業が抱える1番の課題は担い手不足です。個々の農家の高齢化が進み、深刻な労働力不足に陥っています。また、後継担い手がいないため、栽培技術力の継承も難しくなっています。

そのような課題の解決策として、また、収量増や品質アップへの方策としてIoTやICTを活用した「スマート農業」が注目を集めています。

今回の特集では、JA部会員が取り組むスマート農業の実例をいくつか紹介します。

スマート農業の目的

1. 農作業の省力化・労働軽減

日本の現在の農業分野は、個々の農家の高齢化が進み、深刻な労働力不足に陥っています。そんな日本農業の現場の苦勞を、ICTなどを活用して支援していくことが求められています。

2. 農業技術の継承

後継者人材が不足し、これまでに家族の継承の中で培われてきた農業技術を、スマート農業のシステムなどによって継続的に継承していけるようになります。

3. 収量増・品質アップ

気温や土壌温度センサー、カメラなどのさまざまなセンサーを用いて作物や農地の精密なデータを取得し、得られたビッグデータから適切な栽培方法やほ場管理を可能にする「精密農業」により、作物のポテンシャルを最大限に引き出して収量増、品質アップに繋げることができ

最先端技術×農業

スマート農業といえば、Wi-Fiでも何度か紹介したドローンも思い浮かべる方が多いと思いま

スマート農業の目的

ドローンなどの農機ロボットの自動操縦技術による大幅な省力化は期待されていますが、導入コストが高いため、管内ではなかなか導入が進んでいません。そこで、導入コストが比較的安価なデータ計測端末のほ場の設置が進められています。

この端末では、ほ場の状況を撮影したり遠隔で確認したりできる他、センサーで気温や土壌温度、湿度などを計測し、それらで蓄積したデータを分析することで、適切な栽培方法やほ場管理を可能にする「精密農業」で収量増、品質アップを目指します。

例えば、生育状況や病気、日照などの状況による変化が、データ解析により誰でも手軽に分かるようになります。農産物の収穫可能時期は、一定濃度の炭酸ガス(CO2)の量を測定することによりある程度予測することができ、さらに、気象データなどのビッグデータを解析していけば、栽培に関するリスクを予測することも可能になります。過去のデータから生育の傾向を導き出し、確実に成長した作物の収穫に結び付けることができます。

また、経験豊富なベテラン農家の栽培技術やほ場管理などのノウハウをデータ化し、だれでも高精度の作業ができるようになることで、若者などが新規就農しやすい環境づくりに期待されています。

CONTENTS Wing5月号

2~5	特集	スマート農業で もう一步先の農業へ	14~15	読者のページ
			16	青年部・女性部コーナー
			17	あなたもチャレンジ!家庭菜園
6~9	JAトピックス		18	ベジタブルライフ&JA F Y'Sキッチン
10	今月のアグリスタ~表紙の人~	入江茂雄さん(49)	19	JAふくおか八女 INFORMATION
11	人事異動・茶と花の里		20	Aコープ&よらん野情報 出荷者さんこんにちは
12~13	JA F Y TOWN	笑顔みいつけた!		



中玉トマト生産者
原正彦さん(61)
(立花町北山)



スマホアプリ「LINE」のグループ
トーク機能を活用し部員間で情
報を共有



イチゴ生産者
弓削孝儀さん(42)
(広川町太田)

JAFukuo kaYame

J Aいちご部会、なす部会、とまと部会、中玉とまと部会では、ハウスハウスの環境を「見える化」することで、農産物の収量増や品質アップにつなげています。

昨年11月から中玉とまと部会7人のハウスに「はかる蔵」を設置しています。どのような栽培管理をすれば収量が上がるのかを分析し、次年度の栽培に生かすためにデータを収集しています。優待部会員の栽培データを共有し、部会員みんながそのデータに近付け栽培することで部会全体の品質、収量が向上します。

J Aいちご部会広川地区では、青年部を中心に昨年「はかる蔵」を導入しています。現在、9戸が設置してあります。経験や栽培感覚が未熟な青年部員の収量や品質の底上げを図るため導入しました。

また、数値化されたデータを共有することで栽培管理に失敗するリスクを下げることができ、急な天候が変化した場合でも、場所を問わず確認でき、ハウスに急行することができるといった利便性もあります。

感覚に頼らず具体的な理由を持って栽培できることで、日々の管理に興味を持つ部員が増えました。暖冬で小玉傾向と言われた今シーズンでも、部員全体では現在まで収量が前年比約1割増と、実際に成果も出ています。

他にも、部員を計5班に分け班ごとに生育調査を実施。その調査情報をもとに、部員間で作ったLINEグループにより共有することで、部員全体での収量増や、栽培意識の醸成に努めています。

とまと部会では、青年部を中心に8人のハウスに「はかる蔵」を導入しています。導入ハウスの情報を部会員で共有しています。また、今年「はかる蔵」の遮光のタイミングを測るため、日射量の数値を参考にしました。

「はかる蔵」導入前もハウスに備え付け型の測定器で温度や湿度などは測っていましたが、実際はなかなかその測定器の所まで確認しに行かないのですね(笑)。常時スマホでハウスの情報を確認できるのが、それまで以上に栽培環境を気に掛けるようになりました。

大玉トマト生産者
塩塚大作さん(40)
(立花町北山)



ナス生産者
高山宗茂さん(52)
(立花町兼松)



「はかる蔵」では、ハウス内の温度、湿度、二酸化炭素濃度など環境情報が数値化され、スマートフォンやタブレットに表示されます。自動で蓄積されたデータを部員同士で共有することで、各ハウスに応じた適切な管理が可能になるとともに、栽培管理の一つの指標を示すことができます。また、ハウス内の二酸化炭素濃度の自動設定機能や、急激な温度変化を通知する機能もあります。



現在、部会員10人のハウスに「はかる蔵」を導入しています。会議を月1回開き、部会員間で情報を共有して、部会全体の収益アップを目指しています。栽培管理において最も大きなメリットはどこにいてもスマホで情報を確認できるのが、ハウス内の環境変化に早急に対応できることですね。外出先で異常に気付けるので、家族にビニールの開閉を頼んだりもできるんです。

現在、一つのハウスにしか設置していませんが、もう一つのハウスにも導入を検討しています。導入することで、精密な栽培管理が可能となるので、ぜひ、青年部員など若い世代へも導入を拡げていきたいです。

3/26 筑後カントリーエレベーター 1号基竣工式



神事で玉串を奉納する鶴木組合長

J Aは、機能向上対策工事が完了した筑後市の筑後カントリーエレベーター(以下・CE)1号基の竣工式を行いました。自己改革の基本目標である「農業者の所得増大」を図ろうと国の支援事業である「2018年度産地パワーアップ事業」を活用して行われました。CE設備機能のさらなる向上で、消費者や実需者のニーズに合わせ、安全・安心に負けない産地を生産したい考えです。鶴木高春組合長は「1号基の完成は、さらにおいしい米が消費者に届くことを期待しています」と抱負を述べました。

消費者や実需者のニーズに合わせ、安全・安心に負けない産地を生産したい考えです。鶴木高春組合長は「1号基の完成は、さらにおいしい米が消費者に届くことを期待しています」と抱負を述べました。

3/24 矢部村特産葉ワサビ出荷始まる



葉ワサビを収穫する松吉さん夫妻

J A葉わさび研究会で、中山間地矢部村の特産、葉ワサビの出荷が始まりました。加工業者によって加工されたワサビは、業務用として出荷されます。加えて、研究員が加工したワサビ漬が、JA農産物直売所「よらん野」や道の駅などで販売されています。JA管内では、広川町の古賀雄樹さんが加温ハウスで栽培しています。農薬や化学肥料を使わずに有機栽培するピワは「有機JAS認証」を受けており、出荷の際も「有機JASマーク」のラベルを箱に貼り、消費者に安全・安心をPRしています。今後は、500g化粧箱、2kg箱詰め形態での出荷も予定。特に化粧箱での販売は、母の日に贈るギフト需要を中心に全国各地から注文が入るなど人気です。

JA管内では、広川町の古賀雄樹さんが加温ハウスで栽培しています。農薬や化学肥料を使わずに有機栽培するピワは「有機JAS認証」を受けており、出荷の際も「有機JASマーク」のラベルを箱に貼り、消費者に安全・安心をPRしています。今後は、500g化粧箱、2kg箱詰め形態での出荷も予定。特に化粧箱での販売は、母の日に贈るギフト需要を中心に全国各地から注文が入るなど人気です。

4/1 ようこそJAへ！ 新入職員23人が仲間入り



力強く決意表明をする山下さん

J Aは、令和2年度新入職員入組式をJ A本店で開き、23人の新入職員がJ Aの仲間入りをしました。決意表明では、羽犬塚支店配属の山下正晋さんが「組合員ならびに地域住民の皆さまの期待に1日でも早く応えられるように一生懸命努力します」と語りました。鶴木高春組合長は「数ある就職先の中からJ Aを選んでいただいております。明るい笑顔とあいさつで、八女の農業に貢献する一員となつてほしい」と激励しました。また、2日に開いた新人職員研修会では、おいしいお茶の淹れ方を学び、八女の特産品であるお茶を味わいました。

3/11 母の日ギフト需要人気 ハウスピワ出荷始まる



初出荷されるみずみずしいハウスピワ

J A広川中央集荷場で、ハウスピワの出荷が始まりました。品種は「長崎早生」で爽やかな甘みと食味の良さが特徴です。4月に最盛期を迎え、5月いっぱいまで約3.4tを、福岡、広島、東京の市場に出荷する他、J A農産物直売所「よらん野」でも販売します。

J A管内では、広川町の古賀雄樹さんが加温ハウスで栽培しています。農薬や化学肥料を使わずに有機栽培するピワは「有機JAS認証」を受けており、出荷の際も「有機JASマーク」のラベルを箱に貼り、消費者に安全・安心をPRしています。今後は、500g化粧箱、2kg箱詰め形態での出荷も予定。特に化粧箱での販売は、母の日に贈るギフト需要を中心に全国各地から注文が入るなど人気です。

こんなときこそ花で元気に！ 地元産花の消費拡大運動広がる



新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、各地で卒業式や入学式などイベントの開催中止や規模縮小となる中、全国3位の生産量を誇る福岡県内の花の消費を盛り上げようと、J A管内でも、さまざまな運動が広がりをを見せています。J A花き課の担当職員は「こんなときこそ花を家に飾ったり、大切な人にプレゼントしたりして明るい気分になってほしい」と話しています。

西日本一のガーベラ生産量を誇るJ A花き部会広川ガーベラ部では、広川町にあるJ Aガーベラパッキングセンター内に設置している無人直売所で、1日に設置する本数を約100本から300本に増やしました。花の長さが足りないものなど、市場へ出荷できない花を1本20円、出荷同等品質のフラワーキャップ付きの花を1本25円で販売。生産者が持ち込んだ新鮮で色とりどりのガーベラ約80種類が並びます。消費者に新鮮なガーベラを提供できるよう、J A職員や同センター選花員が毎日花に水を与え管理しています。営業時間は午前9時から午後3時で店休日は毎週木、日曜日です。

3/14 来店者にガーベラプレゼントで応援



笑顔で地元産ガーベラを受け取る来店者 地元産ガーベラをプレゼントした持丸店長(写真真ん中)

J Aと行政、八女普及指導センターなどで構成する、八女地域農業振興推進協議会花き部会は、関係機関の職員を対象に地元産花きを使った花束の特別販売を始めました。

販売先は、J A管内の八女市・筑後市・広川町の役所やJ A、筑後農林事務所、八女普及指導センターが対象です。同協議会が注文を取りまとめ、生産者(J A花き部会)が花材を手配。地元生花店3店舗が協力し花束を作り、販売しました。

使用した花材は、オリエンタルユリ、キンギョソウ、スプレーマムの3種類で1束1,000円。1回目の今回は計477束を販売しました。今後は花材を変え1か月に1回程度、計数回実施する予定です。



設置本数を増やし色とりどりのガーベラが並ぶ直売コーナー

八女市の飲食店「八蔵」本店と系列店計10店舗では、J A花き部会と協力し、ホワイトデーに合わせて来店者に無料でガーベラをプレゼントしました。ガーベラは、同部会広川ガーベラ部と八女FPCガーベラ部から、計400本を購入。男性店員が女性来店者に手渡しでプレゼントした他、店内の飾り付けにも用いられました。同店の持丸幹人店長は「ガーベラの花言葉『希望』のように、子育てなどで大変なこんなときこそ、花を見て明るい気分になってほしい」と話していました。



特別販売された地元産の花束を受け取り笑顔のJA職員

3/11

ガーベラ直売本数増で盛り上げる

3/26

地元産花特別販売で職場に華やぎを

6

3
16

「福岡の八女茶」急須が いらぬ粉末茶新発売!



新発売した「粉末緑茶」、「粉末抹茶入り玄米茶」、「粉末焙じ茶」

J Aは、急須不要で水やお湯に溶かして手軽に「福岡の八女茶」を楽しめる粉末茶を新発売しました。同商品は、「粉末緑茶」と「粉末抹茶入り玄米茶」、「粉末焙じ茶」の3種類。全て上質な「福岡の八女茶」の茶葉を使用し、急須で淹れたときと同等品質で風味・味わいが抽出できるように粉末加工し仕上げました。

粉末茶は茶葉を粉状にしたものなので、お湯や水に溶けやすく、色や味も濃く有効成分が抽出されやすい点が特徴です。また、茶殻が出ず、茶葉をそのまま飲むこととなるため、栄養素を余すことなく摂取できるというメリットもあります。

3
10

地域に愛される購買店舗 目指してコンクール開く



POPの分かりやすさや季節感を重視した店舗づくり

J Aでは、地域に愛される購買店舗づくりを目指して、J Aのアグリセンターを対象に、毎年購買店舗コンクールを開いています。今年は計9店舗を審査し、1位に黒木町のJ Aアグリセンター黒木が輝きました。同センターでは、作業服や除草剤、農業資材、日用品などが店頭並びます。来店者が季節感を感じられるように、お雛様や桜などのオブジェを手作りし展示。また、農家の使用頻度が高い農業資材のキャンペーンや売れ筋商品にランキングを付け購買意欲をかきたてるなど、購買者目線の店舗づくりを心掛けています。

3
19

品種更新へ高品質ミカン苗木配布



ミカンの苗木を積み込む生産者とJA職員

J Aかんきつ部会では、立花町のJ A立花地区センターでミカンの苗木を配布し、「早味かん」「北原早生」「石地」などの品種計約14,000本を配布しました。優良品種への更新や改植を進め、品質安定による八女産ミカンのブランド化に取り組んでいます。J A園芸指導課の担当職員が、品種や本数の間違いがないか入念に確認した後、生産者と協力しながらトラックに積み込みました。J A園芸指導課の担当職員は「今年の苗木は、根もしっかりしていて高品質なものが多い。『かんきつで生活できる産地づくり』を目指して根気強く栽培指導を行いたい」と話していました。

3
18

子連れ出勤で職員安心



子どもの勉強を見守る職員

J Aでは、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため休校となった子を持つ職員を支援しようと、各事業所へ子連れでの出勤を認めています。対象は小学1年生から6年生の子を持つ全職員で、期間は5月6日まで。自宅に子を残している職員や、業務上休暇をとることが困難で、自宅で子を見ることができない職員に配慮しました。J A農産物直売所「よらん野」では、子どもたちは休憩室を使い、宿題やゲームをして過ごしました。2人の子を連れて出勤した職員は「直売所の職員が気にかけてくれるので安心して仕事ができる。会話も弾むので家に一人でいるより楽しそう」と話していました。

3
24

独自のマイプランを基に 営農指導で反収アップを目指す!



花きマイプランの実績を発表する大石一成営農指導員

J Aでは、J A自己改革の取り組みの一環として、各営農指導員が担当する作物の年間生産計画「マイプラン」を独自に作成し、それを基に営農指導を行っています。マイプランは、営農指導員が各品目の単収アップを基本に重点目標を設定。また、担当する地区内から重点農家を選定し、複数年間の生産状況の変化、要因を分析し、モデル化や次年度に向けた取り組み策定に役立てています。令和元年度マイプラン報告会では、全営農指導員34人が参加し、各品目の代表者8人がマイプランの実績を発表しました。

3
25

出荷最盛期を控え 冬春ナス目合わせ会開く



JA職員説明のもと、入念に規格を確認する参加者

J Aなす部会では、冬春ナスの出荷最盛期を目前に控え、筑後・立花・黒木の3地区で、規格目合わせ会を開きました。目合わせ会では、J A担当職員が選果基準を等階級ごとに細かく分けたサンプル用のナスを使い丁寧に説明。参加者は意見を交わしながら入念に規格を確認しました。

J A担当職員は「4~6月における収量が1年間の約半分を占める。出荷後半期に向け、全部会員で品質の統一を図り、高品質なナスを出荷していきたい」と意気込みを話していました。

3
26

果樹営農指導員が次年度 生産へ向け園地巡回



説明を聞きながら生育状況を確認する営農指導員ら

J A果樹部会担当の営農指導員や八女普及指導センター職員らで構成される八女地域農推協果樹部会が、管内5カ所の果樹園地を巡回し、次年度生産に向け生育状況や重点取り組みなどを確認しました。担当作物以外の生産現場を巡回することで、営農指導員のレベルアップを図る狙いがあります。同部会の16人は、管内の5品目の園地を巡回しました。各園地で担当営農指導員が今年度の取り組み状況を説明しながら生育状況を確認。他品目担当の営農指導員からは、昨年度の生産面での課題対策や担当品目と違う取り組み内容についての質問が上がっていました。

3
23

タケノコ出荷本格化に 合わせて目合わせ会開く



タケノコの出荷規格について入念に確認する参加者

J Aたけのこ部会黒木支部は、黒木町のJ A黒木選果場で、出荷本格化に向けてタケノコの目合わせ会を開きました。連日集荷に合わせて、規格の高位平準化を図り、有利販売と生産者の所得増大を図ることが目的です。部会員ら約40人が参加しました。

目合わせ会では、10kg規格について実物を並べて確認しました。「青果」「規格外」「ロクダチ」(中切りタケノコ)に分けて集荷することや、根切りが悪いものの、親なしについては出荷しないよう、家庭での選別を徹底することを申し合わせました。



～竹林から愛をこめて
食べてほしい「おらがタケノコ」～
タケノコ
ミカン・キウイフルーツ生産者
(立花町白木)
入江 茂雄さん(49) 陽子さん(46)

人事異動

()内は旧部署名等

【管理職】
 ▼監査室長金融共済部長後藤好彦
 ▼総務企画部長人事教育課長高山真二
 ▼管理部長監査室長田中敏弘
 ▼金融共済部長経営企画部長江淵直樹
 ▼八女地区センター長(同センター)長代理野上善彦
 ▼総合企画課長農産加工課長中村勲
 ▼人事教育課長黒木支店長山科隆樹
 ▼融資審査課長筑後支店長田中清一
 ▼融資課長推進指導課長黒木茂雄
 ▼推進指導課長総合企画課長廣田一朗
 ▼燃料配送課長廣川地区センター長諸富哲也
 ▼生活課長生活店舗課長吉田真大
 ▼茶業課長八女茶加工センター長梅野弘
 ▼農産加工課長園芸指導課長代理平島正一
 ▼八女東支店長川副支店長原武宏
 ▼筑後支店長(自動車事故相談センター)長秋山典生
 ▼廣川支店長八女東支店長下川輝幸
 ▼上陽支店長同副支店長中島和彦
 ▼黒木支店長廣川支店長金納豊
 ▼廣川地区センター経済グループ長同センター営農販売グループ長野中明彦
 ▼廣川地区センター営農販売グループ長販売営業課長田中大介
 ▼葬祭センター長八女北副支店長馬場章賀
 ▼八女茶加工センター長販売企画課長坂本裕二
 ▼農機方ス課ガスター長(同課長代理平島祐助)
 ▼八女北副支店長金融課長代理増永治
 ▼八女西副支店長(羽犬塚支店)長中島浩幸
 ▼廣川副支店長立花副支店長高橋栄弘
 ▼立花副支店長黒木副支店長井

※係長職以上の職員を掲載しています。

【係長職】
 ▼人事教育課係長監査室中村紗永子
 ▼融資審査課係長総合企画課係長加藤千幸
 ▼融資課係長金融共済課係長樋口小織
 ▼金融課係長丸林孝之
 ▼共済課係長八女北支店係長牟田麻衣子
 ▼自動車事故相談センター係長馬渡太
 ▼資材課係長生活店舗課係長桐明健
 ▼農産加工課係長牧口誉光
 ▼農機方ス課ガスター係長(同センター)長月足友幸
 ▼農業振興課係長(立花地区)センター営農販売グループ係長今村斉
 ▼販売営業課係長(園芸指導)御手洗貴弘
 ▼販売企画課係長八女茶加工センター丸林元
 ▼八女北支店係長星野支店田辺多恵子
 ▼総合企画課係長加藤修一
 ▼羽犬塚支店係長筑後支店係長中村賢
 ▼筑後支店係長共済課係長荒巻篤子
 ▼上陽支店係長共済課係長竹下慎一
 ▼八女地区センター経済グループ係長生活店舗課係長山口美和
 ▼立花地区センター経済グループ係長農業資材課係長松尾広幸
 ▼立花地区センター営農販売グループ係長農業振興課係長室園稔

※退職者は定年(選択定年)の方、係長以上の職員を掲載しています。

【新入職員】
 ▼農機方ス課ガスター古賀武
 ▼園芸指導課大石雛
 ▼中畑友佑
 ▼販売営業課毛利昇太
 ▼北島直美
 ▼八女茶加工センター原園将大
 ▼八女西支店松岡洋佑
 ▼羽犬塚支店山下正晋
 ▼古賀葵
 ▼筑後支店平三法
 ▼津留真奈美
 ▼立花支店井上裕典
 ▼森田なずな
 ▼廣川支店野田実来
 ▼黒木支店松本治希
 ▼山口麻莉奈
 ▼矢部支店石川延子
 ▼八女地区センター経済グループ緒方輝
 ▼平田歩夢
 ▼八女地区センター営農販売グループ梶原梨果
 ▼溝田実咲
 ▼筑後地区センター営農販売グループ松藤恵美
 ▼立花地区センター経済グループ中村尚太
 ▼黒木地区センター経済グループ吉田廉
 ▼黒木地区センター営農販売グループ大久保響稀

【退職】
 ▼(総務部長)井寺忠利
 ▼(八女地区)センター長岡田浩美
 ▼(燃料配送)課長内山孝徳
 ▼(上陽支店)長大津達喜
 ▼(生活支援)課長平井正弘
 ▼(星野地区)センター営農経済グループ長代理東野光喜
 ▼(八女地区)センター営農販売グループ係長樋口朝広
 ▼(農機方ス)ター係長松崎和人
 ▼(上陽地区)センター営農経済グループ高崎ミユキ
 ▼(物流)センター中尾彰久
 ▼(上陽支店)係長山口正

※退職者は定年(選択定年)の方、係長以上の職員を掲載しています。

肥培管理は愛情の証し
 「農業は嫌いじゃなかったけど就農する気はなかった」と、茂雄さんは若いころを振り返ります。子どもは若くは両親の農作業をほとんど手伝ってきませんでした。茂雄さん。運送会社に勤務していましたが、「徐々にせやんかな」と気持ちが変わっていき、36歳のときに両親の跡を継ぐ形で就農しました。現在は、母と妻の陽子さんと共に、ミカン、キウイフルーツを主にタケノコを約80a栽培しています。肥料を年4回やるなど、肥培管理を徹底することで、早い時期から収穫できるよう工夫しています。「肥料を多めにやることで、表年・裏年に左右されず、安定した量をとることを心掛けています」と栽培管理に余念がありません。

今が新規就農のチャンス
 「好きな作業は収穫で、苦手な作業は伐採かな」と話す茂雄さん。現在は、ちょうど収穫の盛りだそうで、他の作物管理の間を縫って竹林に向かい、作業をするようにしています。「若い人にとって、農業ってきついな、休めないイメージがあると思う」と話す茂雄さん。「でも仕事の段取りさえつけば会社員より全然休めますよ」と笑います。「新規就農者は多少はいるだけ」と茂雄さん。「離農した人の園地に入れば良いので、逆に言えば、今からは新規就農のチャンスも増えると思う」と若者の就農を後押しします。

家族の農への道を基盤整備
 入江さん夫妻には、社会人と大学生、高校生の3人の子どもがいます。「長男は農業に興味を持っていて、継ぐ可能性はゼロではないと思う」と



収穫したてのタケノコを手に笑顔の入江さん夫妻

茂雄さん。わが子が将来就農する場合や、自分たちができるだけ長く農業を続けていくことを考えて、現在取り組んでいる道路の整備や、機械化・省力化など、極力楽に作業ができる環境を作っていきたくないと2人は考えています。子どもの就農について「自分の跡を継ぐにせよ、1回は違う職種を経験するなど、外の世界を見た方が視野が広がるし良いと思う」と、茂雄さんは自身の経験をもとに話します。

柔らかいーうまいーあぐがない!
 農業の魅力について、陽子さんは「休みたときは休んでいいし、頑張った分だけ成果が出る」と話します。また、農業をしながらの子育てもやりやすいようで「授業参観や、子どもの習い事にすぐ参加できたのが良かった」と笑顔です。「土地柄など環境にも恵まれており、普通のタケノコよりも、柔らかくておいしいと思う」と話す茂雄さん。陽子さんも「八女のタケノコはあくがないのが良い。シンプルに湯がいて食べるのがおススメです!」と話します。「今年の出来はまあまあかな」と2人は謙虚に話しますが、竹林には、肉厚で砲弾型のおいしいタケノコの穂先がたくさん顔を出しています。

ごはんのお供にどうぞ! **高菜漬け**

JAデイサービスセンター **茶と花の里** だより

もみもみ... 塩に漬けて...

JAデイサービスセンター「茶と花の里」 八女市本村425-280 ☎0943(23)1161

1年分できました!

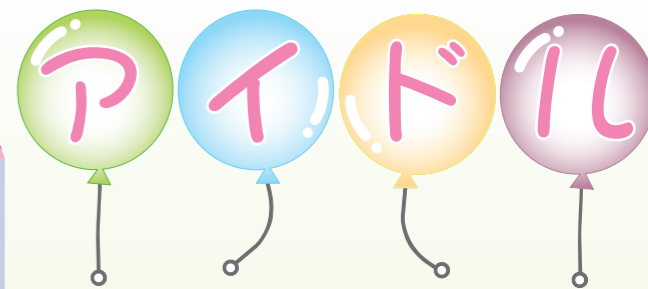
JAデイサービスセンター茶と花の里2号館では利用者と一緒に高菜漬けを行いました。40kgの高菜をスタッフと一緒に塩でもみながら、漬物樽に漬けていき、デイサービスで食べる一年分の高菜を漬けました。利用者は手際よく作業され、今年も良い高菜漬けができました。



JAFY TOWN

笑顔み つけた!

わが家の



中村 ゆうしん 優心くん(6歳)・みゆ 心結ちゃん(1歳)・かなみ 奏心くん(3歳)



4月から1年生の優心くん、元気いっぱい奏心くん、歌が大好きな心結ちゃん! 3人とも仲良しです♡

上陽町下横山の友和・結万さんの長男・長女・二男

野田 ちひろ 千尋ちゃん(6歳)・さへい 航平くん(8歳)



体を動かすのが好きな航平くん。食べるのが大好きな千尋ちゃん。2人とも元気でなかよく成長してください♡

筑後市北長田の恭祐・真美さんの長女・長男

橋爪 きょうか 杏果ちゃん(0歳)



いつもニコニコ元気いっぱいの杏果ちゃん♡みんなの癒しです♡これからも元気いっぱい育てね♡♡♡

八女市星野村の成吾・江利奈さんの長女

馬渡 こはる・ひよりちゃん(4歳) (4歳)



お兄ちゃんが大好きなこはるちゃんといよちゃん♡いつも3人で笑わせてくれてありがとう♡♡♡

黒木町北木屋の大樹・亜希子さんの長女・二女

野中 よしあき 嘉晃くん(2歳)・りほこ 莉穂子ちゃん(1歳)



畑仕事が大好きな嘉晃くん。男の子顔負けにやんちゃな莉穂子ちゃん。2人仲良く元気に育ってね♡

立花町上辺春の隆三・あゆみさんの長男・長女



「広川町新代で老舗「やきとり市」を運営する荒木夫妻。地域のみんなの憩いの場にした」と店を始めたという真雄さんは「いつも来てくれる常連さんなんかは、まるで自分の家かのようにくつろいでいてくれるよ。私たちがロケンカと言われる笑」と笑っています。フミ子さんは「先日は、学生時代にバイトで来てくれた子が20歳の子どもを連れてきてくれた」とうれしそうに話します。



荒木 真雄さん(75) フミ子さん(75) 夫妻

※ 4月7日に発令された緊急事態宣言を受け、以降の取材および撮影を自粛しております。

夢に向かって!

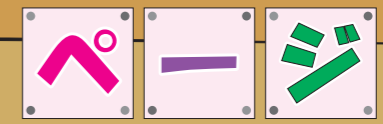


平田 葉空くん

三河小学校6年生 (八女市高塚の智徳・良子さんの長男)

夢に向かって 平田 葉空
ほくの将来の夢は、お笑い芸人になることです。ぼくは、面白いことを聞いたり見たりすることが大好きなので、たくさんの人に笑いを届けられるお笑い芸人になりたいです。ぼくは、お笑い芸人になるという夢をかなえるためにがんばっています。ぼくは、3年生の時から野球を始めています。練習がきびしくても、時もあるけど、みんなとやる野球は楽しいです。たくさん笑って、みんなと笑って、みんなから野球のネタで多くの人を笑わせたいです。

読者の声



※誌面の都合上、旧八女市の方以外は八女市を省かせていただきます。

ガーベラをよくお墓に供えています。梅は殺菌力が高いといわれています。そこで提案します。新型コロナウイルスの感染予防に梅干しを1〜3個食べると抑止力があると思います。例えコロナに効果がなくても健康の維持増進にかなった食品です。この機会に大いにPRしてはいかがでしょうか？

【立花町】 M・Nさん(84)

先日、孫のお節句祝いをしました。6歳男・女、4歳(男・女)、2歳(男・女)、0歳(女)と7人の孫がいます。毎年、お節句祝い、1歳の誕生日祝いをしています。うれしい祝い事とはいえ、祖母はちよつと大変です。

【立花町】 M・Yさん(64)

茶の実学級での作品など、近所の人から見せてもらい、今年度から入会させていたたく予定です。

【八女市】 N・Fさん(76)

わが家では、昨年生まれた初孫が、4月中旬で1歳を迎えます。無事にすくすく育ち、日々の成長を喜んでいきます。これからもますます元気に育ってくれるよう願っております。コロナウイルスが猛威を振るっておられますので皆さま十分お気をつけてお過ごし下さい。

【八女市】 O・Hさん(59)

ぼくは11歳です。Wingは毎月見えています。その中でクロスワードパズルが一番好きです。おじいちゃんにはがきを買ってもらっておくりました。4月も楽しみにしています。

【黒木町】 H・Nさん(11)

お便りありがとうございます。今は家にいる時間が長いと思うけど、Wingを読んで楽しんでるようですね！

孫守り、家のリフォームと。とても忙しい毎日。とうとう膝が悲鳴を上げてしまった。辛い足を引きずっての生活。いずれ部品交換となるのかな。

【筑後市】 Y・Mさん(68)

家の庭に50年位の藤の木があり、毎年黒木よりも早く4月始めに友だち10人位で藤見をするのが恒例だったけど、コロナウイルスのため中止しようかと迷っています。

【八女市】 H・Mさん(76)

桜の花が満開に近い状態となり、花見に行こうかなあと迷っています。花見団子でも食べて我慢しよう！

【立花町】 H・Kさん(68)

5月号のテーマ 「新生活」

披露宴 延期にとどめ 手紙書く (姪の結婚式) 【八女市】 I・Hさん(71)

私たちには、息子家族に3人、娘家族に2人の合わせて5人の孫がいます。4月より鹿児島島の息子の長女が新しい中学校生活を送ることになります。新型コロナウイルスの影響でなかなか普段のような入学式、学習、部活等できないので、大変気の毒で、明るい活発な子ゆえ、余計に心配でたまりません。日本の人々、世界の人々みんなの新生活が夢と希望を持って過ぎていくように、一日も早い終息がとても待たれます。

【八女市】 Y・Mさん

息子家族が暮らす東京に行って1年が経とうとしています。東京での生活にも慣れてきました。スーパーやデパートで福岡産の野菜や果物を見ることがとてもなつかしいです。

【筑後市】 I・Aさん(70)

4月1日、無事に入社式を終え、自宅からの通勤ではありませんが、わが家の二男、新生活が始まりました。お仕事がんばれー！

【筑後市】 M・Aさん(43)

晴耕雨読の新生活を始めてはや7年。夫婦で育てた作物を、いつもおいしそうに頬張る孫たちの笑顔が生きがいです。

【八女市】 U・Eさん(67)

「わが家のアイドル」の人はかわいいので、いつも楽しみにしています。「元気な幸福夫婦」を見てすごいなあと思えました。4月から立派な中学生としてがんばります！

【八女市】 T・Nさん(12)

毎月「はなやぎの里」でギター弾き語りをボランティアで行っていますが、コロナの影響でキャンセル中。早く終わってほしいものです。

【八女市】 K・Sさん(65)

新型コロナウイルスの1日も早い終息を願っています。感染者が毎日増え続けている現在、神奈川県にいる長男家族、孫娘の高校スタートはどんなになるのかなと毎日そんなことばかり心配している私です。私も高齢。手洗い、マスク厳守。不要不急の外出は止めています。

【八女市】 I・Tさん(78)

孫たちがコロナウイルス対策のため、学校が休みになり、家にいる機会が多くなりました。でも、孫たちの成長した姿を、しっかりと見届けることができたのが幸いです。早く終息することを願っています。

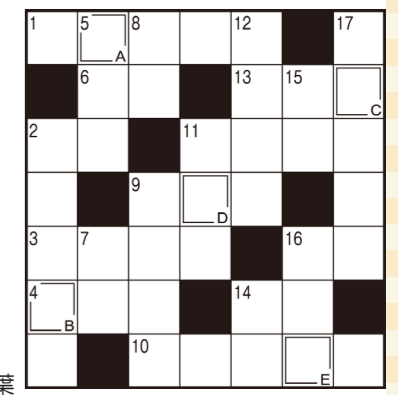
【八女市】 K・Mさん(70)

最近新型コロナウイルス問題で、外出自粛が続いてますが、気分転換を兼ねて近隣の散歩やグラウンドゴルフなどで体を動かしています。早く終息して、通常の生活が戻ることを祈っています。

【八女市】 F・Tさん(69)

新型コロナウイルスの1日も早い終息を願っています。感染者が毎日増え続けている現在、神奈川県にいる長男家族、孫娘の高校スタートはどんなになるのかなと毎日そんなことばかり心配している私です。私も高齢。手洗い、マスク厳守。不要不急の外出は止めています。

【八女市】 I・Tさん(78)



クロスワードパズル 頭の体操

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

- ヨコのカギ
 - 端午の節句に食べる和菓子
 - 損の反対語
 - あの人、いい人なんだけど、——多いんだよなあ
 - 邦画ではありません
 - シオマネキやガザミはこの仲間
 - 馬具の一つ。足を掛けます
 - 春の大型——をゴールデンウィークといます
 - クラブ——、救援——、——写真
 - 与党と対立することが多い
 - たくと良い香りがします
 - アスパラガスは主にこの部分を食べます
- ↓ タテのカギ
 - 知事選の期日前——に行ってきた
 - 耳は聴覚、鼻は嗅覚、目は
 - ソウやライオンを数えるときに使う言葉
 - 大きな口を持つ爬虫(はちゅう)類
 - 往年のヒット曲『——のハワイ航路』
 - 武者人形はかぶっていることが多い
 - 茶畑で行う収穫作業
 - 数え年70歳のお祝いです
 - アシカやオットセイより大きな海獣
 - 飛行機で物を運ぶこと
 - 田畑を耕す農耕機械

4月号の答え

ホタルイカ



6月号のテーマ 「今年目標」

読者の皆さんの投稿をお待ちしています！ペンネーム・匿名も可パズルと同じ応募先までお寄せください。

今年はお花見で5月を迎えそうです。涙。皆さん、コロナウイルスに負けずにがんばりましょう！

【八女市】 K・Hさん(70)

人間はコロナウイルスに怯えて気持ちが縮んでいますが、庭の野菜類はすくすくと成長しています。負けません。

【筑後市】 N・Tさん(76)

クロスワードの応募方法

- ☆応募方法 はがきに、答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・世帯主・電話番号・Wingに対するご意見や身近な話題、出来事、テーマ投稿などを書いて下記の住所へお送りください。
 - ☆締め切り 令和2年5月7日(木)必着 ☆当選者発表 「Wing」6月号
 - ☆応募先 〒834-0063 八女市本村420-1 JAふくおか八女Wing編集係まで
- メールでの応募受付を始めました！▶ E-mail: koho2@jafyame.or.jp
- 正解者の中から抽選で8人の方に農協全国商品券(500円分)をプレゼントします。
- 4月号の当選者 ※応募に際し取得しました個人情報、当選者の掲載およびプレゼント発送に使用させていただきます。
- 鶴 伸幸さん ●田中みさきさん ●赤尾 法子さん ●金納美恵子さん
 - 辻奈央未さん ●大神 秀子さん ●松尾 雄次さん ●中尾 友昭さん

エダマメ

1. 播種時期

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

種まき 収穫



園芸研究家 ● 成松次郎

ビールのおつまみといったら、エダマメだよ。家庭菜園でも気軽に栽培することができるよ!

2. エダマメの特長

大豆を未熟のうちに収穫するのがエダマメ。タンパク質、ビタミンA、Cを多く含み、ビールのおつまみとしての栄養補給に最適です。

3. 作り方

畑の準備

種まき2週間前に1㎡当たり苦土石灰100gを散布し、よく耕しておきます。1週間前に化成肥料(NPK各成分で10%)100gと堆肥1~2kgを施し、よく混ぜ込んでおきます。その後、畝幅70~80cm、高さ5cm程度の栽培床(ベッド)を作り、黒色のマルチを張ります(図1)。

図1 ベッド作り

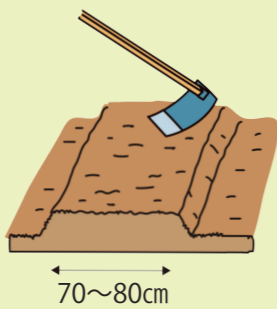


図3 ポット育苗

種まき7.5~9cm



病害虫の防除

高温期にはカメムシ類が発生し、さやに付くと落下します。開花期にスミチオン乳剤、トレボン乳剤などの登録農薬で防除します。

収穫

さやが膨らんで、指で押さえるとはじけるようになれば収穫期で、開花後から30~35日です。株ごと引き抜いて収穫します。収穫適期は3~5日と短いため、同じ品種なら時期をずらして2~3回に分けて種まきすると、長く収穫を楽しめます。

営農指導員のワンポイントアドバイス
ココがポイント!

教えて! マコちゃん!



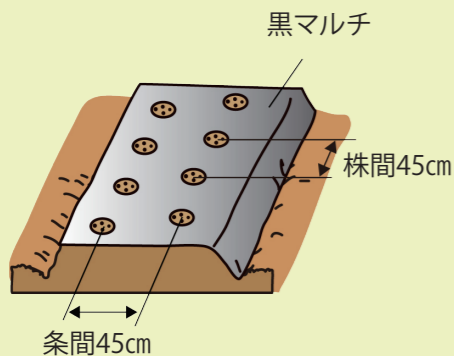
J A園芸指導課
田中真子 営農指導員

エダマメは水切れを起こすと実が育たないので、花が咲いたら水やりを忘れないようにしましょう。また、害虫被害が多いので、早めの防除を心掛けましょう。

種まき

地温が15℃以上になった頃から種まきの適期で、一般地では遅霜の恐れがなくなる4月下旬~5月となり、6月以降では害虫の被害を受けやすくなります。条間45cm2条、株間30cm、1カ所に3~4粒まきます(図2)。

図2 種まき



鳥害を防ぎ発芽を良くするために、不織布のベタ掛けが有効です。本葉2枚の頃、生育の劣る株をはさみで根元から切り取り、2本立ちにします。

気温が低い時期や鳥害を避けるためには育苗する方法もあります。この場合、直径7.5~9cmのポットに3~4粒まき、初生葉がそろそろ頃に間引いて2本残し、本葉2枚頃まで育苗します(図3)。

令和2年度新体制でスタートしました!



委員長
大石 裕介
(広川地区)

単独JAとしての意識を持ち、青年部がJAふくおか八女の魅力となるよう活動していきたいと思えます。そのためにも課題と方向性を共有し、人づくりを主とした組織を目指していきます。1年間応援よろしくお願いたします。



盟友一丸となって頑張ります!

本部事務局:永田昌文(農業振興課)



副委員長
野中 真太郎
(立花地区)

本年度もさまざまな青年部活動を計画していますが、新型コロナウイルスの影響により先行き不透明な状況です。各々の営農を守ることが第一で、その中で青年部が何をできるか考えながら対応していきたいと思えます。1年間よろしくお願いたします。



県青協委員
馬場 陽大
(広川地区)

JAふくおか八女の代表として、盟友の皆さんの意見を発言していきます。今後、さらに青年部活動をよりよくしていくために精一杯頑張りたいと思えます。1年間よろしくお願いたします。

入部希望・問い合わせは、お近くのJA地区センターまでお気軽にご連絡ください。



今月は本部

今月は本部



楽しい「仲間づくり」に参加してみませんか?たくさんのご参加、お待ちしております!

総合企画課課長
中村 勲

八女地区担当
山口 美和

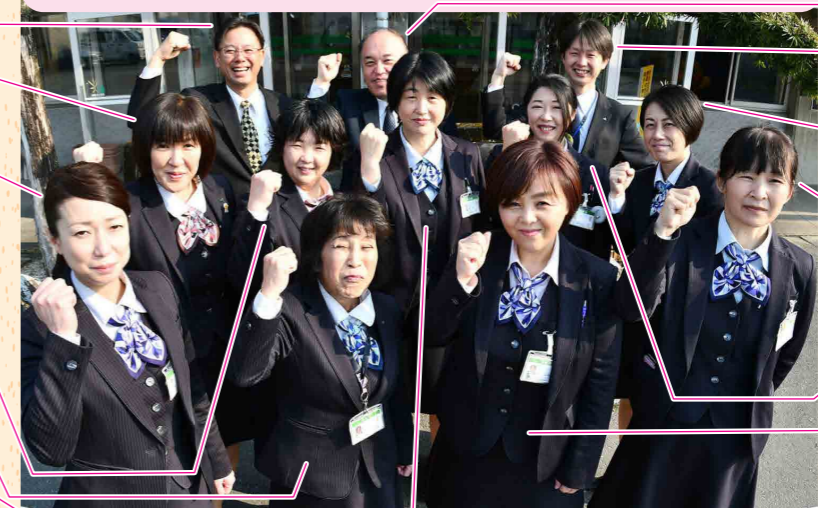
筑後地区担当
堤 ひろみ

上陽地区担当
野中 文子

立花地区担当
荒川 恵子

広川地区担当
原野 友紀

女性部事務局が新しく変わりました!



総務企画部部長
高山 真二

総合企画課係長
八田 幸大

本部担当
堤 美砂

星野地区担当
日野 ゆかり

矢部地区担当
大石 亜矢

黒木地区担当
渡辺 佐津美

私たちは、女性部・フレッシュミスの皆さんと一緒に力を合わせ、「食農教育・助けあい・健康づくり・仲間づくり」などの活動を通じて、笑顔あふれる地域の活性化に取り組んでいきます!!

■家庭訪問日 5月26日(火)

※場合によっては家庭訪問日が前後にずれることがあります

新型コロナウイルスへの対応について

4月7日、「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づく『緊急事態宣言』が福岡県を含む7都府県に発令されました。また、それに併せて、「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」が改正されました。基本的対処方針では、外出自粛等の措置を求め一方で、国民生活・国民経済の安定確保に不可欠なサービスを提供する事業者の事業継続が求められています。

(令和2年4月15日時点)

基本的対処方針の概要

基本的対処方針では、①密閉空間、②密集場所、③密接場面の「3つの密」を避けることが求められるとともに、外出自粛等の「接触機会を低減すること」が重要であるとされています。

一方、国民生活・経済の安定確保に不可欠なサービスを提供しているJA等の事業者においては、業務継続計画(BCP)に基づき事業を継続し、社会の安定を維持することも要請されています。

当JAでは、マスク着用、手洗い、うがいの励行や時差出勤、就業場所の変更等により感染予防策を徹底し業務を継続いたします。ご不便をお掛けすることもございますが、ご理解の程よろしく願いいたします。

組合員の皆さまへの訪問活動について

①緊急事態宣言の発令期間中は家庭訪問日の訪問ならびに広報誌「Wing」の配付を遠慮させていただきます。「Wing」は各支店、各地区センターに配置しておりますので、ご希望の方はご来店いただきますようお願いいたします。

②組合員の皆さまへの訪問については、原則自粛させていただきますが、組合員の皆さまとの取引上、訪問が必要な場合は、必ず事前に連絡を取り、了承の上、マスク着用など感染予防策を講じて訪問させていただきます。

ご葬儀事前相談会随時承り中

JA葬祭センター「まごころ会館」では、葬儀に関する質問などを承る「ご葬儀事前相談会」を随時開催しています。また、JA定期積金「まごころ」をご契約された方は「まごころの会」の会員となり、葬祭センターを利用いただくと祭壇・司会・設営費が5%引きに。さらに、組合員の方は5%引きになります。ご用の際は、年中無休・24時間相談体制のJA葬祭センターにご連絡ください。

■問い合わせ

JA葬祭センター「まごころ会館 山内」
八女市山内373 ☎0120(24)4496
JA葬祭センター「まごころ会館 長浜」
筑後市大字長浜90-1 ☎0120(53)4496



公式ホームページ【<http://www.magokoro-ja.jp/>】

令和3年4月採用JAくおか八女職員募集

■職 種 総合職(正職員)【30人程度】

■資 格 <総合職>
・昭和60年4月2日以降に生まれた方で高校、専修・専門、短大、大学既卒者
・新規卒業予定者(令和3年3月卒業見込みの方)

■受付期間 令和2年4月9日(木)～5月8日(金)

※郵送=当日消印有効

■選考方法 一次：筆記試験(一般教養・適性検査・グループ討議)
二次：面接試験

■選考月日 一次：令和2年5月21日(木)
二次：令和2年6月5日(金)予定

■合格発表 令和2年6月中旬予定

■提出書類 履歴書(市販可)

■お問い合わせ 人事教育課 ☎0943(23)1155

税務・法律相談日

■税 務 5月19日(火)
■法 律 5月25日(月)
■場 所 JA本店 13:30～
■申込み JA本店 推進指導課 ☎0943(23)3157

ローン年金相談会開催中止について

5月23日(土)に開催を予定しておりました筑後地区ローン年金相談会(羽犬塚支店)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とさせていただきます。

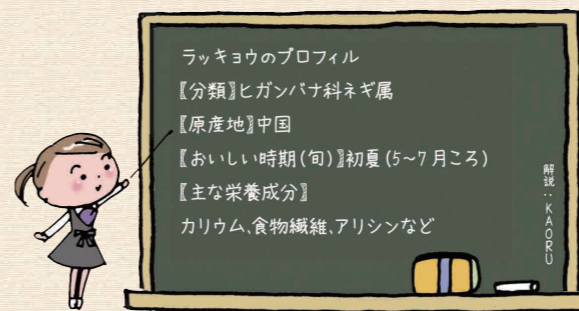
■問い合わせ JAローンセンター ☎0120(644)602

介護福祉に関する「相談会・施設体験」承り中

JAでは、介護全般の質問、認定手続きに関する質問や代行、サービス事業所紹介など介護に関する相談、また、デイサービスセンター「茶と花の里」・「茶と花の里2号館」での1日体験利用、施設見学なども随時承っています。ご用の際は、お気軽にご連絡ください。

■問い合わせ

JAデイサービスセンター「茶と花の里」
八女市本村425-280 ☎0943(23)1161
・「ほたるの会」介護支援センター
・「茶と花の里」「茶と花の里2号館」



保存方法

芽が出るのが早いので、購入後はすぐに下処理して保存
すぐに下処理できない場合は、新聞紙などに包みポリ袋などに入れて冷蔵庫で保存のできるだけ翌日には下処理を



ラッキョウ

～初夏が旬の薬効野菜～

見分け方

NG
芽が伸びている
収穫から時間が経過している
緑がかっている
硬いコトがある

エシャロット、
島ラッキョウ



お薦め
泥付き
新鮮で風味や
歯触りが良い

粒が大きいので
そろっている
白くふっくらとしていて、
傷などがない

ラッキョウのいろいろ

ラッキョウ 漬物用として利用されるラッキョウの特有のピリッとした辛味と強い香りがあり、パリパリとした歯触りの旬は5～6月の主流は「らくだ」という大玉品種

エシャロット 生食用で、軟白栽培された若いラッキョウ一般的な漬物用ラッキョウより穏やかな風味の爽やかな辛味と香りが特長

島ラッキョウ 沖縄県で主に栽培されている辛味、香りとも強めで、生食すると特有の個性が楽しめる



レシピ1 ゆばと温卵の冷やし椀



レシピ2 ブリのごまみそしょうが焼き



レシピ1 ゆばと温卵の冷やし椀

材料(2人分)	作り方
ゆば 30g	① 合わせだしを鍋で沸かす。
温卵 2個	② だしの一部を別鍋に取り、ナメコを煮て冷ます。シュンギクはサッとゆでる。
シュンギク 1/4束	③ 残りのだしは冷たく冷ましておく。
ナメコ 少々	④ お椀(わん)にゆば、温卵、シュンギクを盛り付け、③を回し掛け、ナメコ、ミョウガ、おろしショウガをあしらひ出来上がり。
小口切りミョウガ 適宜	
おろしショウガ 少々	

【合わせだし】	
かつおだし 1カップ	
みりん 大さじ2	
薄口しょうゆ 大さじ2	

レシピ2 ブリのごまみそしょうが焼き

材料(2人分)	作り方
ブリ 2切れ(30g)	① タマネギ、パプリカは串形に切る。
タマネギ 1/4個	② フライパンにサラダ油をひき、小麦粉をばいたブリ、タマネギ、パプリカを中火で両面焼く。
赤・黄パプリカ 各1/4個	③ 合わせだれをボウルに入れて混ぜ、②に絡める。
セリ 適宜	④ ③にざく切りしたセリをサッと絡めて出来上がり。
サラダ油 適宜	
小麦粉 適宜	
みそ 大さじ1	いりごま 大さじ2
かつおだし 大さじ3	砂糖 小さじ1
せみりん 大さじ1	おろしショウガ 小さじ2
だれ 大さじ1	
しょうゆ 小さじ1	

ポイント アルコールの苦手な人は煮切って加える。

農産物直売所「よらん野」情報

- 新茶販売
- ポイント企画 水曜日ポイント5倍
- 店休日 5月12日(火)

公式ホームページ【<http://yoranno.net/>】

ショッピングサイト【<http://yoranno.com/>】



Aコープ情報

■新型コロナウイルス感染拡大に伴いまして、当面の間、広告・チラシ配布を自粛いたします。

■ゴールデンウィーク期間中は時間短縮営業となります。

4月29日(祝・水)～5月6日(祝・水)

八女店、くろき店ともに営業時間は18:00までとなります。

■店休日のお知らせ(Aコープ八女店)

5月19日(火)はお休みさせていただきます。※くろき店は営業

理事会だより

3月27日(金)開催

- | | |
|--------|-------------------------------------|
| 第1号議案 | 理事の利益相反取引承認について |
| 第2号議案 | 令和元年度組合員脱退について |
| 第3号議案 | 経営管理機構の変更に伴う関係諸規程等の改正について |
| 第4号議案 | 職制規程の一部改正について |
| 第5号議案 | 給与規程の一部改正について |
| 第6号議案 | 身元保証規程の一部改正について |
| 第7号議案 | 定年再雇用規程の一部改正について |
| 第8号議案 | 令和2年度コンプライアンス・プログラムについて |
| 第9号議案 | ヘルプライン運営要領の制定について |
| 第10号議案 | コンプライアンス関連規程の一部改正について |
| 第11号議案 | 自己資本比率算出要領の一部改正について |
| 第12号議案 | 第8次中期3か年経営計画について |
| 第13号議案 | 令和2年度事業計画について |
| 第14号議案 | 理事定数の見直しについて |
| 第15号議案 | 令和2年度内部監査計画について |
| 第16号議案 | 貸出要綱の制定・廃止について |
| 第17号議案 | 農機事業の一体運営への移行について |
| 第18号議案 | 令和元年度農業生産基盤強化支援事業実施に係る目的積立金の取崩額について |
| 第19号議案 | 令和2年度JA農業施設リース事業について |
| 第20号議案 | 令和2年産米の米穀共同計算かかる委託契約内容について |

J Aの動き

3月末

● 組合員数 (正)	10,502人
● 組合員数 (准)	16,142人
● 貯蓄	金 2,430億 618万円
● 貸出	金 345億 525万円
● 農畜産物販売高	250億4,461万円
● 購買品供給高	123億 416万円
● 出資	金 34億 900万円
● 共済保有高	8,057億6,731万円



最近では、わが家の飼猫にも外出自粛が要請されているようです。出たがって窓を前足でカリカリする猫たちと家族の攻防が続いています。家での過ごし方については、さすが自宅待機のプレッシャーで、猫たちの方が何枚も上手のようです。私も猫たちを見習って、休日には家でゴロゴロしようと思います。(野口)

出荷者さん こんにちは!



よらん野出荷者
筑後市欠塚

として
永松 敏子さん

現在出荷しているものは?

八女茶(煎茶・白折)

出荷するものの特長は?

家族でマル永製茶を営んでいます。有機主体の栽培方法で毎年変わらない味を目指して高品質な八女茶を生産できるように頑張っています。今年も新芽の生育が順調で「味よし・色よし・香りよし」三拍子そろった八女茶に仕上がっています!

趣味は?

季節の花々が好きなので、プランターで色々な花を育てています。新茶の季節は緑輝く茶畑と沿道に咲く野花の組み合わせが美しいのでオススメです!

消費者の皆さんに一言

新型コロナウイルスの影響で緊張が続く日々ですが、こんなときこそ、家族みなでお茶を飲んでほっと一息ついてリラックスしてみてもいいでしょうか?夏場は水出し茶をゴクゴク飲むと気分もリフレッシュされていていいですよ。



がなの読み書きのお勉強も頑張っています。(加藤)

新型コロナウイルスの影響で息子の幼稚園も臨時休園となりました。年中さんになって新しいクラスでの幼稚園生活を本人も楽しみにしていただけたらいいなと思って、今では下の1歳半の娘と巣籠り生活を満喫しているみたいです。兄妹仲良く、トミカを走らせたりレゴブロックで謎の建造物を作ったり折り紙折ったりお絵描きしたり。遊んでばかりだといけません。(野口)